

感染症情報 12月23日～1月5日

12月23日～29日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	961例(堺市	95例)
②溶連菌感染症	310例(堺市	31例)
③RSウイルス感染症	213例(堺市	12例)
④咽頭結膜熱	86例(堺市	4例)
⑤手足口病	61例(堺市	6例)

府下小児科305医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 20, 211例(堺市 2, 210例)

12月30日～1月5日

府下小児科193医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	135例(堺市	1例)
②RSウイルス感染症	59例(堺市	2例)
③溶連菌感染症	46例(堺市	5例)
④咽頭結膜熱	8例(堺市	1例)
⑤手足口病	7例(堺市	0例)
⑤水痘	7例(堺市	2例)

府下小児科302医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 7, 658例(堺市 320例)

報告数での順位。年末年始を考慮する必要がある。1, 784件と275件の報告数であった。インフルエンザ報告は12月23日の週で定点当たり大阪府は66. 27、堺市は76. 21であった。12月30日からの週は11. 67と12. 24であったが、参考にできない。

12月23日～29日 府下305医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 1, 120例(堺市 126例)
大阪府定点 3. 67 堺市定点 4. 34

12月30日～1月5日 府下302医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 718例(堺市 76例)
大阪府定点 2. 38 堺市定点 2. 62

こちらも年末年始を考慮する必要がある。12月23日の週で大阪府ではその前週から28%増、堺市では25%増であった。12月30日からの週は実日数ほどには減っていなかった。

麻疹や風疹の報告は2週ともなかった。